星城大学リハビリテーション学部リハビリテーション学科理学療法学専攻カリキュラムツリー

	1年次	2年次	3年次	4年次	ディプロマポリシー	カリキュラムポリシー

教養教育科目群

科学的思考の基礎

科学の理解
- 科学的思考
- 生命と科学
- 社会と数学
- 生活と化学

情報処理
- 情報処理演習

人間と生活

語学（文化理解の基礎）
- 文化教養ゼⅠ/Ⅱ
- 英語Ⅰ/Ⅱ
- 英文講読

人々の心と社会
- 倫理学
- 哲学
- 異文化コミュニケーション
- 教育学

健康と社会（科学と健康）
- 保健科学
- スポーツⅠ
- 体の仕組みと病気
- スポーツⅡ

社会の理解

文化と社会
- 人間関係コミュニケーション論
- 世界ことばの旅
- 文化人類学
- 地域文化論

社会の基礎
- 政治学
- 社会学

ディプロマポリシー

豊かな人間性をもって、保健・医療・福祉領域における多様な要請に柔軟・適切に対応できる基本的能力を持つ

カリキュラムポリシー

人間にやさしく社会性豊かな資質を備えた人材の育成のために，教養課程で文化教養ゼミを設け、医療現場や社会問題をテーマにした少人数制体験型授業を通して，多角的な視点から問題を探求し，解決策を模索する姿勢，倫理観・責任感を育成する．
また，ネイティブ英語教師による少人数制英語授業を実施し，異文化に対する興味・理解を深め，国際人としてのコミュニケーション能力を養う．

専門基礎科目群

専門基礎科目

人体の構造と機能及び心身の発達
- 人間発達学
- 心理学
- 解剖学Ⅰ/Ⅱ
- 解剖学実習
- 生理学Ⅰ/Ⅱ
- 臨床心理学
- 生理学実習

疾病の成り立ち及び回復過程の促進
- 病理学
- リハビリテーション医学
- 内科学
- 整形外科学
- 神経病学
- 小児科学概論
- 精神医学
- 総合リハビリテーション学
- リハビリテーション臨床検査診断学

保健福祉とリハビリテーションの概念
- リハビリテーション概論
- 医療学入門
- 保健福祉学
- 公衆衛生学

臨床実習Ⅰ

臨床実習Ⅱ―1／Ⅱ―2

臨床実Ⅲ―1／Ⅲ―2

ディプロマポリシー

保健・医療・福祉の各領域における事象から問題点を抽出し，調査・研究に取り組み，その成果を適切にプレゼンテーションでき，応用できる能力を持つ．

カリキュラムポリシー

心身の障害を科学的に分析し，学問として探求できる資質の育成のために基礎専門教育科目を通して，必要な基礎知識を修得し，演習および実習によるグループディスカッションおよびプレゼンテーションを介して医学に関する深い関心と主体的な学習態度を養い，問題の本質を見抜く洞察力と判断力を育成する．

理学療法専門教育科目群

理学療法専門科目

基礎理学療法学
- 理学療法学概論
- 運動学Ⅰ
- 運動学Ⅱ
- 理学療法研究法
- 理学療法研究法演習
- 理学療法研究法特論

理学療法管理学
- 医療管理学
- 理学療法管理学概論

理学療法評価学
- 体表解剖学演習
- 理学療法評価診断学
- 理学療法評価診断学演習
- 神経症候学演習
- 理学療法評価診断学実習
- 病態運動分析学

理学療法治療学
- 日常生活活動学
- 日常生活活動学実習
- 運動療法学概論
- 義肢装具学
- 物理療法学
- 運動器障害理学療法学
- 義肢装具学実習
- 物理療法学実習
- 運動器障害理学療法学実習
- 神経筋障害理学療法学
- 神経筋障害理学療法学実習
- 内部障害理学療法学
- 内部障害理学療法学実習
- 発達障害理学療法学演習
- 理学療法総合技術演習Ⅰ
- 理学療法総合技術演習Ⅱ
- 理学療法安全管理論
- 理学療法学セミナー

地域理学療法学
- 老年期障害理学療法学
- 老年期障害理学療法学演習
- 地域理学療法学
- 日常生活環境学

ディプロマポリシー

リハビリテーションチームの一員として，理学療法あるいは作業療法の専門知識と高い技術水準を持ち，職責を果たす．

カリキュラムポリシー

専門教育では理学療法および作業療法における心身の障害に焦点をあてた講義および演習・実習を通してリハビリテーションチームの一員としての医療・保健・福祉領域で求められる実践能力を育成する．また，各科目内に随時発表会を設け，柔軟で独創性のある理学療法・作業療法プログラム作成能力や医療人としてのコミュニケーション能力を育成する．

障害構造の重要性を認識し，日常生活活動（Activity of Daily Living：ADL）および生活環境に注目して，生活の質（Quality of Life）に結びつける思考過程を重視する．
また，地域包括ケアシステムを見据えたカリキュラムを構築することで，実生活をサポートしていくための専門技術を修得する．加えて，研究法を通じて障害に対する科学的思考能力も育成する．

これらを通した勉学の集大成が学外実習と卒業研究であり，大学で身につけた知識，専門技術，研究方法，科学的思考等を活用し，成果を結実できるよう丁寧な個別指導を行い，成果の発表とフィードバックを行う．